



迎春

羽衣

昨年の秋、市内で初めての薪能が、小金・本土寺の境内で行われました。三保の松原を舞台とした天女と漁民の話、「羽衣」などが上演され、伝統芸能の優美な世界を約700人の市民が楽しみました。心の豊かさやゆとりが求められる今、「文化」への関心は高まっており、市民の皆さんの文化活動はますます盛んになっています。松戸の市民文化について特集しました。

市議会議員

高橋 義雄



明けましておめでとうございます。市民の皆様方には、希望に満ちた新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。日ごろ皆様には、私も市議会議員の議会活動に対し、力強いご支援とご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。松戸市は、人口四十五万を有する首都圏の中核都市として成長を続け、二十一世紀を展望した「水と緑に満ちた文化の香り高い都市の建設」を目指し、一歩一歩確実に前進いたしております。近年、皆様方の市政に対する要望や関心事も「物の豊かさから心の豊かさ」を求めるものに大きく様変わりいたしており、私ももそれらの状況を的確に捉え、市民生活の安定と福祉の向上発展に貢献いたす所存でございます。今、社会は、国際化、情報化、高齢化が進み、それとともに、自治体における行政需要も複雑多様化したしておりますが、松戸市を他に誇れる魅力ある素晴らしい都市にするため、私も市議会議員一丸となり努力いたして参る所存であります。何とぞ相変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

市長

宮間 満寿雄



年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろより市政に対しご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私は、市長に就任以来、より良い地域社会を創造するため、財源の効率的運用を図るとともに、年次計画の積み重ねにより、計画的な街づくりを推進して参りました。本年は、第四次総合五か年計画「松戸わがまちプラン」の四年次目にあたりますが、二十一世紀の森と広場をはじめ各種文化施設の建設事業やきめ細かな福祉施策など、より豊かな市民生活の実現を目指す諸施策は順調に進捗しており、本市は首都圏でも有数の生活都市として着実な発展を続けています。私は、新たな決意のもとに、この松戸を水と緑に満ちた文化の香り高い都市、誰もが健康で明るい生活を送れる高福祉都市とするため全力を傾注し、皆様から寄せられたご期待とご信託にお応えする所存ですので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

文化をつくる みる市民文化

市内では、文化的催し物が数多く行われています。それは文化への関心の高まり、文化活動の広がりを映しているともいえます。昨年秋に行われた催し物のうちのいくつかをご紹介します。



薪
能

「土蜘蛛」

松戸で初めての薪能が、10月18日本土寺の境内で開催されました。この催しを実現させたのは、市民有志による松戸薪能の会でした。「素人ばかりで能について知識もなく、本当に実現できるかどうか半信半疑でした」と、会の増田さんは語っています。あちらこちらの薪能を見て歩き、話し合いを繰り返しながら、予算の決定、出演者の交渉など、手探りで準備が一年がかりで続けられました。

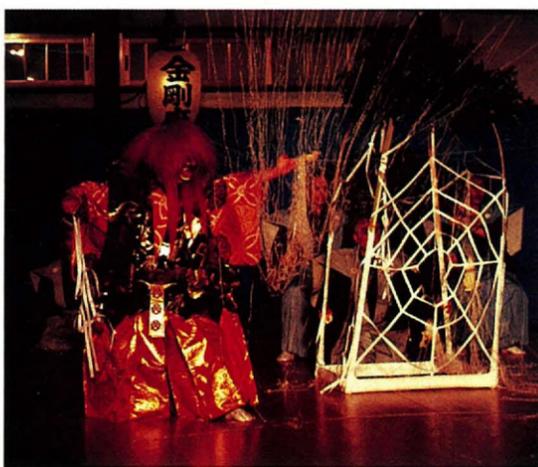
薪能への市民の反響は大きく、入場券は短期間ですべて売り切れ、次回の開催についての問い合わせも多くなりました。当日、何よりも心配だった天気は上々。特設舞台上は、金剛流による「羽衣・柿山伏」・「土蜘蛛」が上演され、会場は夢幻の世界に包まれました。ぜひ来年も、との声に薪能の会では何とか実現させたいとの意欲をみせています。



岩瀬

伊東 正恵 さん
天羽 静江 さん

以前から能を見たいと思ってきましたが、なかなか機会がありませんでした。この薪能のことを広報で知り、すぐに申し込みました。とてもきれいでうっとりしてしまいました。松戸で能が楽しめるなんて、とてもうれしく思います。



開演を待つ特設舞台



松戸薪能の会会長
石堂 巖 さん

本土寺様はじめ皆様のご協力をいただき、松戸で初めての薪能が実現し、会員一同感謝と喜びでいっぱいです。

準備を進める中で、皆さんから私にも寄せられた声を聞き、松戸市民の文化に対する関心が、いかに高いかを感じました。

こうした催しが刺激の一つとなり、松戸市の文化行政が、いっそう進展することを望んでいます。

テンプル・コンサート

お寺で西洋音楽を楽しむ、したこの日のコンサートでこんな催しが、11月22日根本の吉祥寺で開かれました。人余りの人が集まり、演奏者、テンプル・コンサートと名付けられたこの催しは、フルート、ピオラ、ハーブ前年に続いて二回目。

身近な場所で音楽に親しみ、またお寺にも親しんでもらおうと吉祥寺が開いたものです。

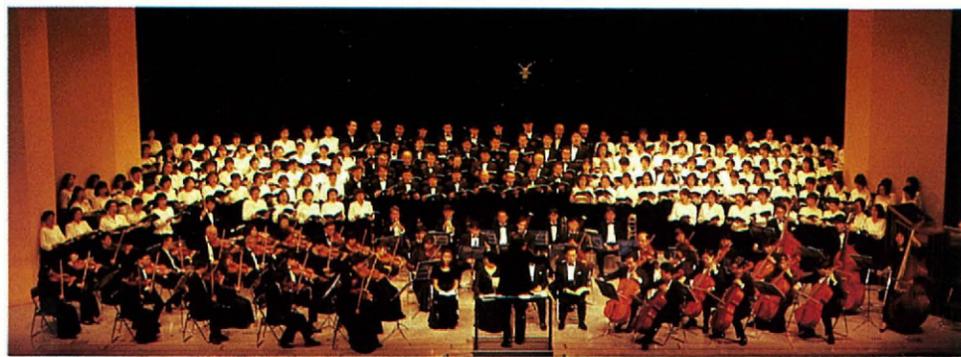
フランス音楽の夕べと題



根本
稲垣 奈己子 さん

このお寺のすばやく近くに住んでいます。今日は田や田のお友達と一緒に来ました。みんなよく知っている曲を身近な場所で聞けて、しかも演奏者の息づかいが聞こえてくるようなこんなコンサートもいいですね。もっと気軽に音楽を楽しめる機会が増えればいいと思います。





文化にふれる

催し物に

市民コンサート

市内の音楽活動の輪を広げ、音楽文化の向上を目指そうと始められた、市民の手によるコンサート、松戸市民コンサート。三回目を迎えた今回は、12月1日に市民会館で行われました。曲目はモーツァルトの「レクイエム」。

メンバーの多くは、ふだん合唱サークルなどで活動している人たちです。



「オーケストラに合わせて歌えるいい機会」として、今回合唱に参加した平川さんと染谷さん。

演奏は松戸シティフィルハーモニー管弦楽団。二十年以上の歴史を持つアマチユアのオーケストラです。バイオリンの高木さんは、「合唱がなくては成り立たない『レクイエム』を演奏できるいいチャンス。合唱に負けないように演奏しました。」と、抱負を語っていました。



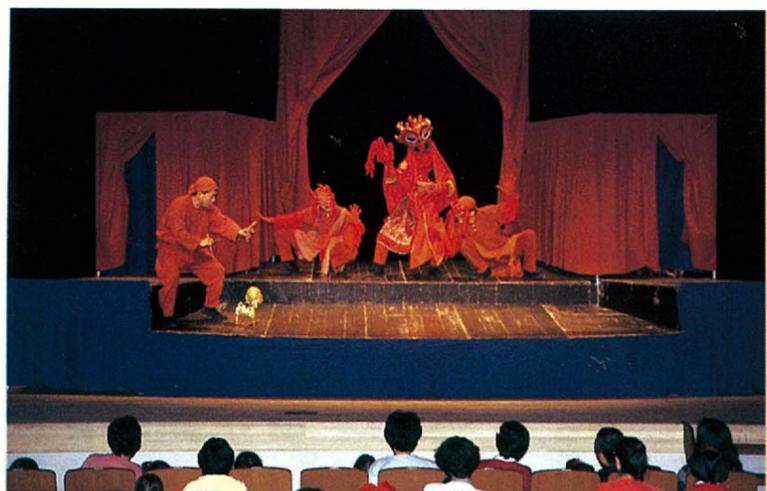
「今後もレベルアップを図りながら、さらにジャンルを広げていきたい」と、このコンサートの実行委員長の福井さんは、語ってくれました。



幸谷 花鳴 純代 さん

前回は続いて市民コンサートを楽しました。最近市内では音楽の催し物が盛んで、それも意欲的なものが多いと思います。新松戸に音楽ホールができるそうですので、それに向けての動きなんだろうが、音楽ファンの一人として、そうした音楽活動の高まりをとてもうれしく思います。

人形劇フェスティバル



ひとみ座

全国からおよそ百の人形劇団が、松戸に大集合。人形劇フェスティバルは、国民文化祭は'91の催し物の一つとして、11月23日・24日の両日、市民会館・市民劇場などを会場に行われました。おはなしキャラバンの活動の影響などから、松戸市では人形劇が盛んで、このフェスティバルにも市内から九つの劇団が参加しました。



銀猫商会

人形劇団赤いりんご



屋外の公演にもたくさんの方が集まりました



「せんたくかあちゃん」を披露

くりねぎ元気っ子劇団は、小金原地区の三歳から小学六年生までの二十人ほどで構成された劇団です。学校も違えば、年の差もある子どもたちは、毎週一回楽しく練習してきました。「学校生活とは違った何か得るものがあるように、自信を持ってきてくれるように」と、活動を見守ってきたお母さん一人は話していました。

くりねぎ元気っ子劇団



奥沢 和俊 くん (根木内小学校 6年)
富田奈津子 さん (栗ヶ沢小学校 5年)

初めはうまくいかなかったけれど、練習しているうちにだんだんみんなの息も合ってきて、うまくできるようになり、楽しくなりました。これからも人形劇を続けていきたいと思えます。

みました

街の美術館・博物館



現代美術のための空間

新松戸 後藤美術館

後藤美術館は、新松戸の住宅街に平成2年7月オープンしました。現代美術を収集・展示する美術館として、市内外から注目されています。

オーナーは後藤守男さん、都内で飲食店を経営する実業家です。

後藤さんは日本の若手作家の作品の購入を続けていて、現在までにおよそ百点を収集してきました。

作品は公開してこそ意味があるという考えから、美術館として公開することにしました。

無限の可能性を持った若手作家への支援をこの美術館は掲げています。

年二回は企画展として個展を開催し、それ以外の時期は、コレクションの中から展示替えをしながら公開しています。

建物はイギリスの若手建築家デヴィッド・チップバーフィールドさんの設計によるもので、コンクリートの打ち放しの外観がまず人目を引きます。

内部は高い天井、真白い壁、そこに柔らかな光がまわり、現代美術を展示するのにふさわしい空間となるよう配慮されています。

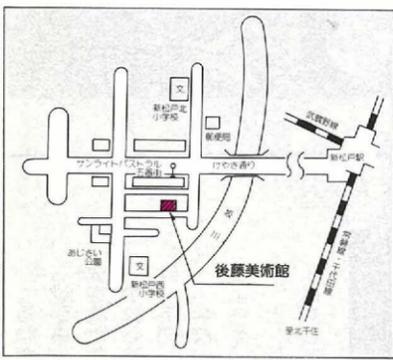
この建物は建築家の間で注目されていて、建物だけを

を目当てに来館する人があつくりとコーヒーを飲む、そんな一種のぜいたくな時間を過ごすことができるようになっています。

館内には喫茶スペースもあり、美術のある空間でゆるゆると過ごすことができます。

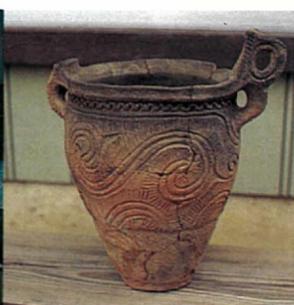


開館時間…正午～午後5時
 休館日…月・火曜日、夏期、年末年始（新年は1月15日から）
 入館料…無料
 松戸市新松戸7丁目21
 ☎44-8100番



松戸の文化の源に会う

紙敷 下総史料館



中峠式土器(縄文時代中期)



館長の湯浅さん

紙敷は、古くから人が住んでいた所で、どこを掘っても貝塚にあたるといわれるほど遺跡の多い土地です。この地区からの出土物を中心に収集・展示しているのが、下総史料館です。

館長の湯浅喜代治さんが、郷土の文化財を守り歴史を伝えたいとの思いから、昭和23年に自宅の一角に開設しました。

以後、内容を充実し、昭和50年には、「博物館に相応する施設」との認可を受けました。

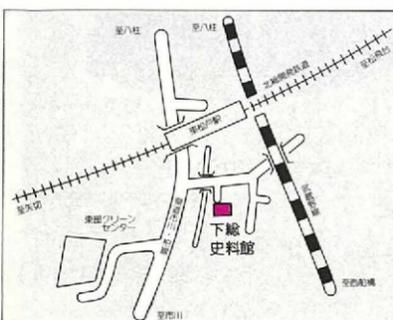
全国から考古学研究者が訪れるというこの史料館は、松戸の文化の源を私たちに教えてくれます。

研究会では、中峠遺跡の学術調査を長期にわたって行い、実績を挙げています。

地元の人たちの協力を得て、紙敷の歴史をまとめる作業への取り組みも始まりました。



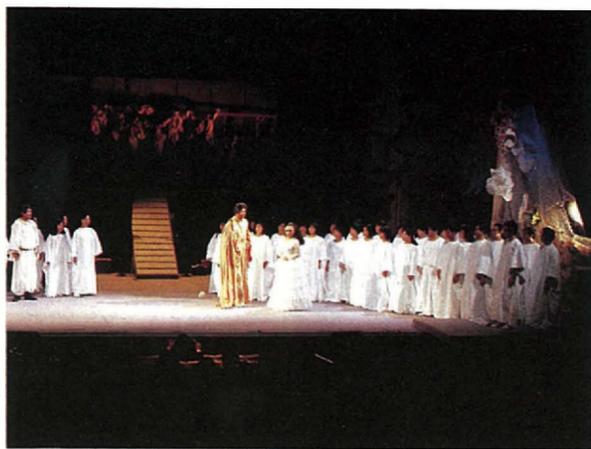
手の上にあるのは日本で一番小さいといわれる土偶



開館時間…午前9時～午後4時
 休館日…月曜日、年末年始（新年は1月4日から）
 入館料…大人100円、子供50円
 松戸市紙敷911
 ☎92-2466番

ご利用をお待ちしています

市内には、皆さんが利用できる公共施設がたくさんあります。



市民会館 ☎68-1237番



市民劇場 ☎68-0070番



文化ホール ☎67-7810番



市民ギャラリー ☎66-7462番(社会教育課)



戸定が丘歴史公園 ☎62-2050番

新しい街と歴史の接点

新松戸 (財)新松戸郷土資料館



新松戸低地周辺の埋没古地形の模型の前では「深い谷だったんだね」とびっくり



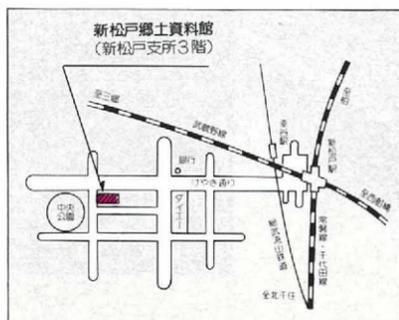
農具もどう使われたのかが分かりやすく説明されています



館長 大井 弘好 さん

この資料館も今年で開館十年目を迎えます。今までの調査研究をまとめた本を発行する予定です。主に坂川の歴史についての内容です。
また、展示している農具の実際の使い方を紹介したビデオも、完成しました。皆さんが郷土の歴史を理解するうえでの一助になればと思っています。

開館時間…午前10時～午後4時
(入館は3時30分まで)
休館日…月・火曜日、年末年始
(新年は1月8日から)
入館料…無料
松戸市新松戸3丁目27
☎44-1909番



訪ねて

私たちの街にある私設の美術館や資料館をご紹介します。どれも大切にしたい主張と個性を持つ、街の文化スポーツです。一度訪ねてみてはいかがでしょうか。

一面の水田地帯がわずかの間に新しい住宅地に、大きく変ぼうした新松戸地区。新しい街づくりの中核となった区画整理組合の記念事業として、(財)新松戸郷土資料館は昭和58年に開館しました。

先人の伝統を現代に生かしつつ、後世にも伝えたいという地元の人たちの思いが込められています。展示は、「新松戸の土地と人の歴史」をテーマに、新松戸地区の歴史や坂川の流れの変遷を模型などで紹介しています。人々の実際の生活の中で使われた、民具や農具も展示されています。



民具の前で。「こんなのを使っていたんだね」

一緒に資料館を訪ねた
新松戸南小学校6年生の皆さん



三上 達矢 くん



浦部 雄平 くん



佐川 悠基 くん

ぼくたちの街についての勉強で前にも学校の授業で来たことがありますが、模型がいくつもあっておもしろいし、街の歴史がよくわかりました。でも、ここが田んぼだったなんて信じられない気がします。

を目指して



市では、市民の皆さんの自主的な文化活動を応援するとともに、文化に触れ、文化を創造する機会や場所の提供など、市民文化都市を目指す施策を進めています。

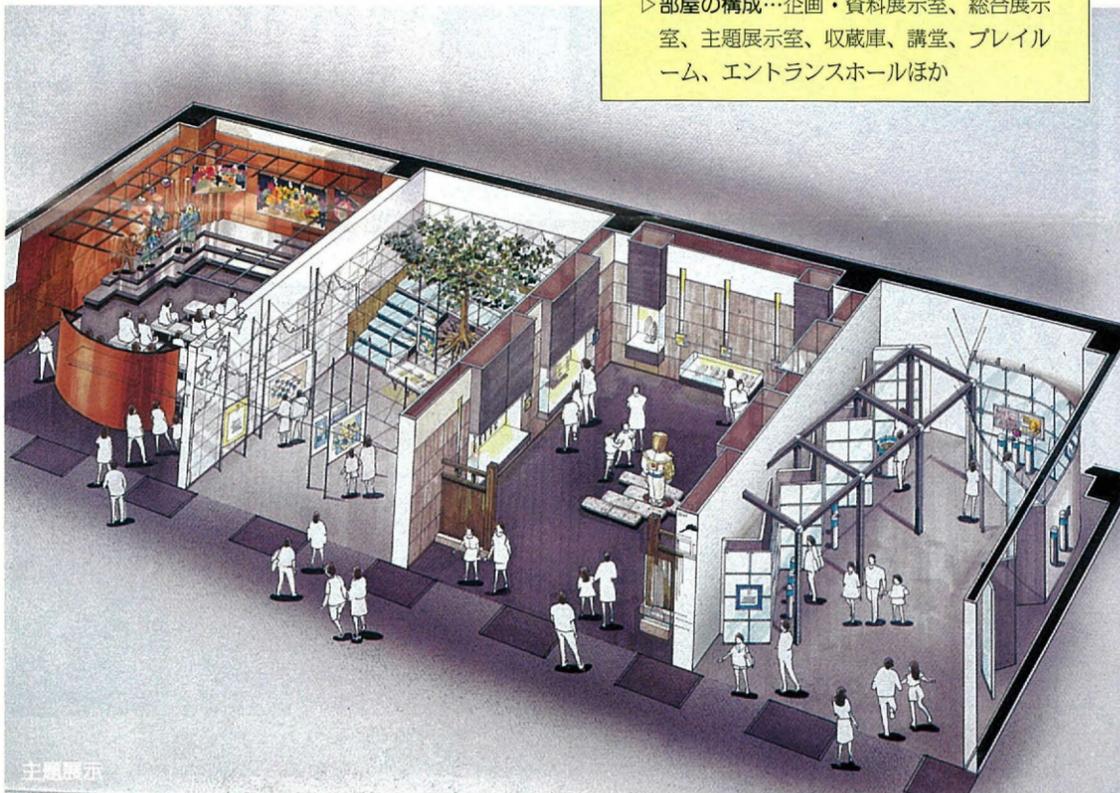
今、市民文化のシンボルゾーンとして整備中の、総合公園「二十一世紀の森と広場」内に、文化会館・郷土博物館の建設が進んでいます。開館とともに市制施行五十周年を迎える、平成5年中の予定。



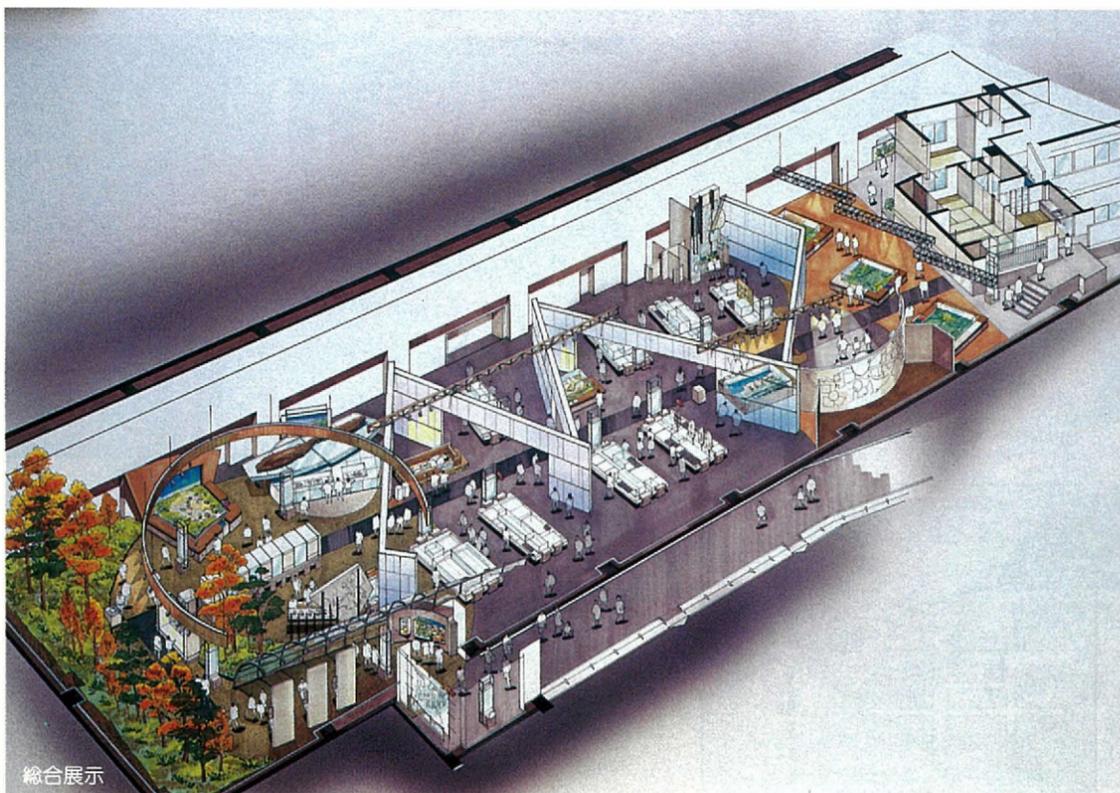
郷土博物館完成予想図

施設の概要

- ▷ 構造…鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造り
地下1階地上2階建て
- ▷ 建築面積…2,709.92㎡
- ▷ 延べ床面積…5,446.73㎡
- ▷ 部屋の構成…企画・資料展示室、総合展示室、主題展示室、収蔵庫、講堂、プレイルーム、エントランスホールほか



主題展示



総合展示

郷土の歴史を後世に 郷土博物館

▼総合展示：人間と自然の
常設展示

（仮称）松戸市立郷土博物館は、郷土の歴史を後世に伝え、ふるさとへの理解を深めてもらうと建設を進めているものです。

博物館はオープンミュージアム（開かれた博物館）を建物の特徴としています。展示については、常設展示・企画展示・野外展示の三つで構成し、「触れる・体験できる展示」を目指しています。

▼主題展示：松戸の歴史を語る上で欠かせないトピックなどを展示します。

▼企画展示
特定のテーマに基づいた

関わりを重視しながら、松戸の庶民の生活史を明らかにすることを展示のテーマとします。全体は旧石器時代から近現代までの時代区分に従って、七つのテーマにより構成され、なかでも縄文時代と近現代を核に展開していきます。

▼映像展示：実物やパネルなどでは表現できないものを、映画・ビデオを使って展示します。

▼資料展示：収蔵している資料を中心に、できる限り多くの資料を随時公開する、資料展示も行います。

▼野外展示
二十一世紀の森と広場の自然環境を活用し、縄文時代の生活を体系的に体験できる「縄文の森とムラ」を設けます。

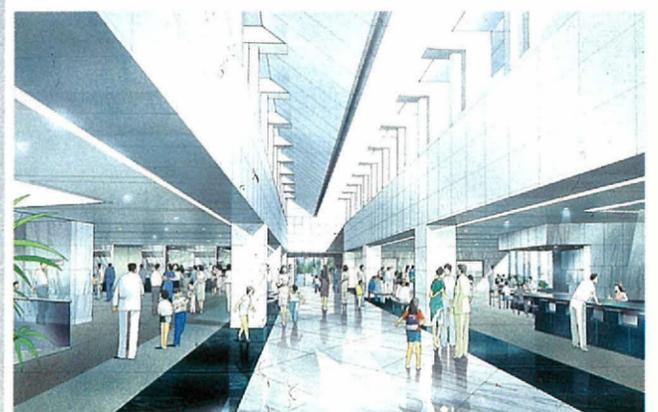
▼月寺と虚無僧「二十世紀梨の誕生」「獅子舞シター」の四つの展示を予定しています。

▼映像展示：実物やパネルなどでは表現できないものを、映画・ビデオを使って展示します。

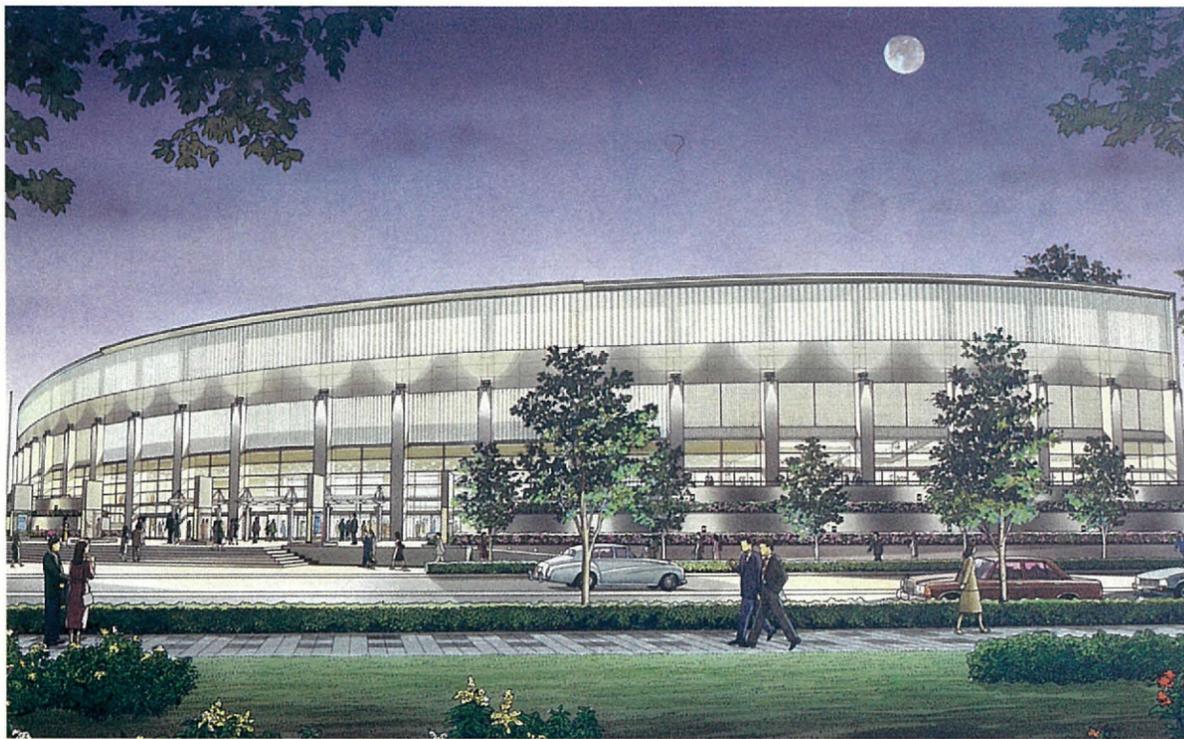
▼資料展示：収蔵している資料を中心に、できる限り多くの資料を随時公開する、資料展示も行います。

▼野外展示
二十一世紀の森と広場の自然環境を活用し、縄文時代の生活を体系的に体験できる「縄文の森とムラ」を設けます。

国美術館準備室 ☎66-7463番



解放感のあるエントランスホール



文化会館完成予想図

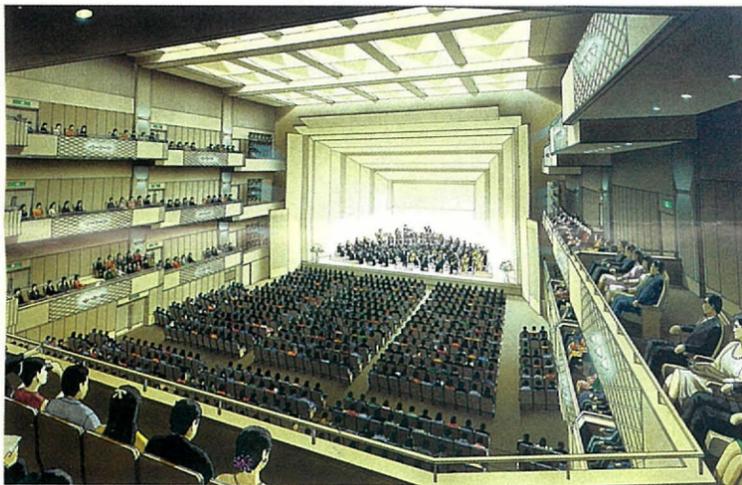
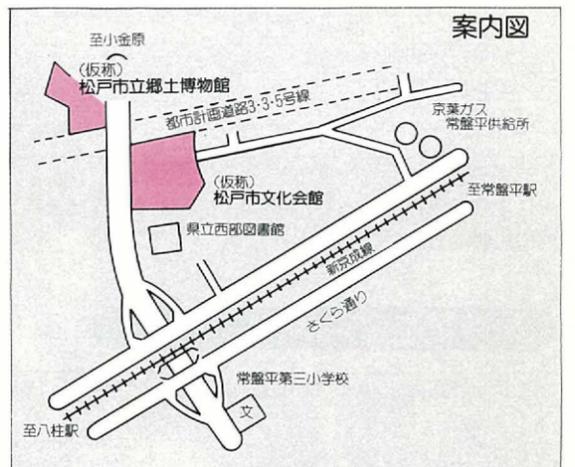
市民文化活動の中心に 文化会館

施設の概要

- ▷ 構造…鉄筋コンクリート造り地下2階地上5階建て
- ▷ 建築面積…6,190.60㎡
- ▷ 延べ床面積…29,990㎡
- ▷ 部屋の構成…大ホール、小ホール、レセプションホール、リハーサル室、練習室、スタジオ、会議室、和室



市民文化都市



大ホール

（仮称）松戸市文化会館は、「見る、聴く、学ぶ、創る、集う」をテーマに、市民の皆さんの文化活動の拠点となることを目指し、また市の文化情報の発信基地として、さまざまな文化芸術の上演などを行う場ともなります。

▼音響重視の大ホール
演劇重視の小ホール

▼大ホール…文化会館のメイン施設となる大ホールは、千九百五十五席の音響重視の多目的ホールです。音響性能を高めるために走行式音響反射板を設置し、これにより、クラシック音楽の演奏会などでは音楽専用ホールに迫る音質が得られます。

▼小ホール…小ホールは、五百十六席の演劇重視の多目的ホールです。囲み型の客席は、どこからでも舞台で演ずる人の表情が読み取れるよう設計されています。

▼市民文化サロン…ホールのほかに市民文化サロンと名付けられた施設群として、最大五百人が利用できるレセプションホール（二室）、練習室（二室）、スタジオ（二室）、会議室（四室）、和室があり、中庭に面したレストラン、約百五十台収容の駐車場もできます。

▼文化情報センター…音楽や演劇に関する情報を提供するAVコーナーや資料閲覧コーナーなどを設けます。また市内の文化施設をオンラインで結び、各施設に端末機を設置して予約状況などをコンピュータ処理するシステムの導入も予定しています。

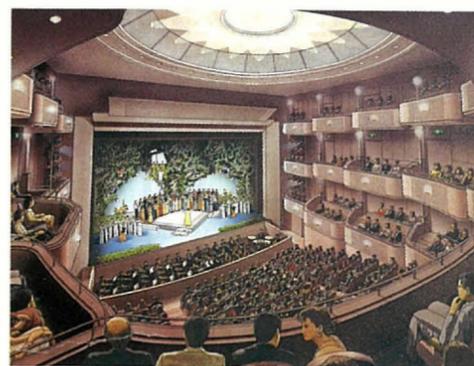
文化施設建設準備室



市民講座
「手づくり絵本をつくる」

各種講座

市では、社会教育の一環として各種の講座を開催しており、多くの市民が参加しています。これらの講座は、受講生がサークルをつくるなど、市民の自主的な文化活動に広がっていくきっかけともなっています。



小ホール

文化会館に愛される名前を付けてください

文化会館は、現在「（仮称）松戸市文化会館」と仮称名で呼ばれています。今後、市民の皆さんに親しまれ、愛される施設となるよう、「愛称」を募集する予定です。

応募要領は、後日広報紙上でお知らせします。



新作 杉野 いずみ さん

初めての参加です。実費だけで受講できるのが魅力です。保育付きの講座が増えればいいと思います。絵本製作は、おもしろかったですので、今後も続けたいですね。

■主な講座

講座名	担当	講座名	担当
成人学校	社会教育課 ☎66-7462	明日の親のための学級	社会教育課 ☎66-7462
市民大学		女性の講座	婦人会館 ☎64-8778
家庭教育学級		婦人大学	青少年会館 ☎44-8556
幼児家庭教育学級		青少年教室	市立図書館 ☎65-5115
生涯学習大学		市民講座	矢切公民館 ☎68-1214
青年講座		矢切公民館成人講座	

新松戸に音楽ホールの建設を目指しています

市では、新松戸に八百席程度のクラシック音楽専用ホールの建設を目指しています。ただ今、早期着工に向けて調整中です。

☎社会教育課 ☎66-7462番

市民会館

期日	内容	開演時間
1/11(土)	県民芸術劇場地方公演 ニューイヤーコンサート ☆	15:00
25(土)	女性フォーラム IN MATSUDO	10:00
26(日)	松戸新聞社市民文化祭 ☆	13:00

※月曜日は休館です。☆印のついている催し物は有料です。
☎市民会館 ☎68-1237-9番

市民劇場

期日	内容	開演時間
1/11(土)	オペラアンサンブル31による歌のコンサート ☆	15:30
12(日)	ピアノ発表会	12:00
16(木)	万葉集講座	9:00
18(土)	バイオリンとピアノの発表会	15:30
19(日)	第16回松戸ギタークラブ演奏会	13:30
24(金)	松嶋理恵ピアノリサイタル ☆	13:00
25(土)	ピアノ・声楽発表会	15:30
26(日)	音楽教室発表会	10:15
30(木)	新春ギターコンサート	18:00
2/1(土)	ピアノ発表会	15:00
2(日)	ピアノ発表会	11:00
4(火)	成人病予防月間事業講演会	10:00

※月曜日は休館です。☆印のついている催し物は有料です。
☎市民劇場 ☎68-0070番

松戸駅市民ギャラリー

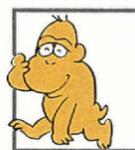
期間	1月10日(土)まで	1月11日(日)~1月17日(日)	1月18日(月)~1月31日(金)
主催事業 「千葉県美術展 入選作品展」	斉藤 哉 モダン手描染め 作品展	三樹 達也 アクリル画展	佐藤 楊子 アメリカンフラワー 教室 作品展

☎社会教育課成人教育係 ☎66-7462番

文化ホールギャラリー

期 間	内 容
1/5(日)~ 12(日)	第24回松戸美術会展
16(木)~ 19(日)	第15回松戸市小中学校造形作品展
18(土)~ 3/29(日)	特別展「川とひとびとの暮らし」
22(水)~ 26(日)	第32回松戸市小中学校書初展
28(金)~ 2/2(日)	富士百景写真展 明るいまなざし習字作品展

☎文化ホール ☎67-7810番



おはなしキャラバン

入場無料・3~9歳くらいが対象
☎市立図書館 ☎65-5115番

期日	時 間	会 場
1/9(木)	午後3時 ~ 4時	矢切市民センター
10(金)		小金市民センター
16(木)		六実市民センター
17(金)		明市民センター
22(水)		図書館本館
23(木)		五香市民センター
24(金)		馬橋東市民センター
30(木)	常盤平市民センター	

でんわおはなしキャラバン(テレホンサービス) ☎63-9999番



平成4年 松戸市成人式

期日：1月15日(成人の日)
会場：市民会館ホール
対象：昭和46年4月2日~47年4月1日生まれの人で、市内に住民票のある人
内容：式典と記念講演

※車での来場はできません。当日は、会場周辺の交通規制を実施します。

☎松戸市成人式実行委員会 ☎66-7462番

輝いています。二十歳のあなた(昨年の成人式で)

情報チャンネル

ニューイヤーコンサート 1月11日(土)午後3時開演
会場：市民会館 内容：交響曲第九番「新世界より」(ドボルザーク)、歌劇「こうもり」より序曲アデレレのアリア(ヨハン・シュトラウス)ほか。指揮：大町陽一 郎氏、ソリスト：齊田正子氏(ソプラノ)、演奏：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉 費用：大人2千円、高校生以下1千円(前売りは二百円引き。全席)

24日(金)の各回収場所の業務日、業務時間内回収できないハガキ、ハガキの裏面に写真などがプリントされているもの。ピニールなどで表面がコーティングされているもの。紙以外の素材でできているもの
回収日時：1月16日(木) 回収先：市民会館

24日(金)の各回収場所の業務日、業務時間内回収できないハガキ、ハガキの裏面に写真などがプリントされているもの。ピニールなどで表面がコーティングされているもの。紙以外の素材でできているもの
回収日時：1月16日(木) 回収先：市民会館

野鳥観察会(千駄堀) 1月19日(日)午前8時30分
新成常盤平駅北口集合、11時30分現地解散予定。費用無料(交通費は自己負担)持ち物：筆記具
☎市民会館 ☎66-7462番

危険物取扱者保安講習会 期日：2月20日(土)午前10時
油取扱所、午後2時、その他、21日(日)午後11時
会場：千葉市民会館大ホール
対象：危険物取扱者免状を持っていない人、費用講習手数料四千元(千葉県収入証紙を申請書に貼る)
受付期間：1月20日(月)~24日(金) 受付場所：松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 持ち物：危険物取扱者免状・印鑑
☎松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 ☎63-1111内線206番

放送大学平成4年度第一期学生を募集
出願受け付け期間：2月15日(土)まで
☎放送大学本部 ☎0472-761511番

NHK連続テレビ小説「君の名は」オープニングの一般公開
公開期間：1月15日(祝)まで
公開時間：午前10時~午後5時
場所：野田市オリーブセンター(東武野田線野田駅下車徒歩二十分) 費用：入場料三百円
※ロケ期間中など入場できない場合があります。
☎「君の名は」野田市オリーブセンター一般公開実行委員会 ☎0471-2316275番

野鳥観察会(千駄堀) 1月19日(日)午前8時30分
新成常盤平駅北口集合、11時30分現地解散予定。費用無料(交通費は自己負担)持ち物：筆記具
☎市民会館 ☎66-7462番

危険物取扱者保安講習会 期日：2月20日(土)午前10時
油取扱所、午後2時、その他、21日(日)午後11時
会場：千葉市民会館大ホール
対象：危険物取扱者免状を持っていない人、費用講習手数料四千元(千葉県収入証紙を申請書に貼る)
受付期間：1月20日(月)~24日(金) 受付場所：松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 持ち物：危険物取扱者免状・印鑑
☎松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 ☎63-1111内線206番

放送大学平成4年度第一期学生を募集
出願受け付け期間：2月15日(土)まで
☎放送大学本部 ☎0472-761511番

NHK連続テレビ小説「君の名は」オープニングの一般公開
公開期間：1月15日(祝)まで
公開時間：午前10時~午後5時
場所：野田市オリーブセンター(東武野田線野田駅下車徒歩二十分) 費用：入場料三百円
※ロケ期間中など入場できない場合があります。
☎「君の名は」野田市オリーブセンター一般公開実行委員会 ☎0471-2316275番

野鳥観察会(千駄堀) 1月19日(日)午前8時30分
新成常盤平駅北口集合、11時30分現地解散予定。費用無料(交通費は自己負担)持ち物：筆記具
☎市民会館 ☎66-7462番

危険物取扱者保安講習会 期日：2月20日(土)午前10時
油取扱所、午後2時、その他、21日(日)午後11時
会場：千葉市民会館大ホール
対象：危険物取扱者免状を持っていない人、費用講習手数料四千元(千葉県収入証紙を申請書に貼る)
受付期間：1月20日(月)~24日(金) 受付場所：松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 持ち物：危険物取扱者免状・印鑑
☎松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 ☎63-1111内線206番

放送大学平成4年度第一期学生を募集
出願受け付け期間：2月15日(土)まで
☎放送大学本部 ☎0472-761511番

野鳥観察会(千駄堀) 1月19日(日)午前8時30分
新成常盤平駅北口集合、11時30分現地解散予定。費用無料(交通費は自己負担)持ち物：筆記具
☎市民会館 ☎66-7462番

危険物取扱者保安講習会 期日：2月20日(土)午前10時
油取扱所、午後2時、その他、21日(日)午後11時
会場：千葉市民会館大ホール
対象：危険物取扱者免状を持っていない人、費用講習手数料四千元(千葉県収入証紙を申請書に貼る)
受付期間：1月20日(月)~24日(金) 受付場所：松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 持ち物：危険物取扱者免状・印鑑
☎松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 ☎63-1111内線206番

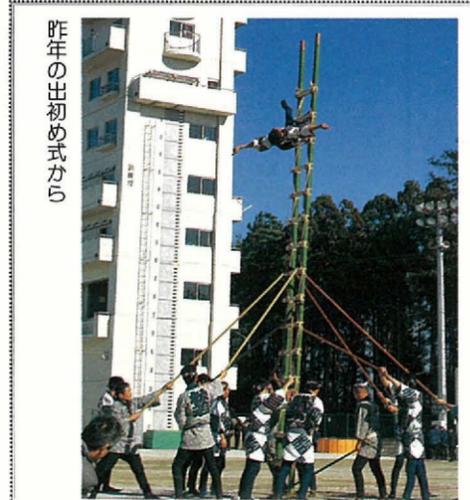
放送大学平成4年度第一期学生を募集
出願受け付け期間：2月15日(土)まで
☎放送大学本部 ☎0472-761511番

NHK連続テレビ小説「君の名は」オープニングの一般公開
公開期間：1月15日(祝)まで
公開時間：午前10時~午後5時
場所：野田市オリーブセンター(東武野田線野田駅下車徒歩二十分) 費用：入場料三百円
※ロケ期間中など入場できない場合があります。
☎「君の名は」野田市オリーブセンター一般公開実行委員会 ☎0471-2316275番

野鳥観察会(千駄堀) 1月19日(日)午前8時30分
新成常盤平駅北口集合、11時30分現地解散予定。費用無料(交通費は自己負担)持ち物：筆記具
☎市民会館 ☎66-7462番

危険物取扱者保安講習会 期日：2月20日(土)午前10時
油取扱所、午後2時、その他、21日(日)午後11時
会場：千葉市民会館大ホール
対象：危険物取扱者免状を持っていない人、費用講習手数料四千元(千葉県収入証紙を申請書に貼る)
受付期間：1月20日(月)~24日(金) 受付場所：松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 持ち物：危険物取扱者免状・印鑑
☎松戸市消防局予防課内松戸市危険物安全協会 ☎63-1111内線206番

放送大学平成4年度第一期学生を募集
出願受け付け期間：2月15日(土)まで
☎放送大学本部 ☎0472-761511番



1月7日(火) 松戸市消防出初め式 消防訓練センターで実施します

新春恒例の消防出初め式を、1月7日(火)午前10時から(演技は11時から)、消防訓練センターで行います。当日は、会場付近の住民の皆さんにご迷惑をおかけすることと、ご理解ををお願いします。

☎松戸市消防局予防課 ☎63-1111内線312番